



保育所だより



令和3年8月号
中部保育所
TEL.63-3221 090-5693-1233

暑中お見舞い申し上げます

暑い日が続き、保育所ではプール遊びや水遊びを思いきり楽しんでいるところです。

子どもたちは、随分水に慣れ、年齢ごとに思う存分プール遊びを楽しむ姿が見られるようになってきました。更に今月は、プール遊びだけでなく、水や泥、小麦粉などの様々な感触を楽しむ遊びや、所庭に植えた草花を使って色水を作り、ジュースやさんごっこなど夏ならではの遊びが楽しめるようにします。また、大きいクラスの子どもたちには、夏の自然事象(雨や雷、台風、入道雲など)にも目を向け、関心を持てるように働きかけていきたいと思ひます。

この夏も気温が高く、熱中症が心配されます。こまめに水分補給をし、疲れたり体力が落ちたりしていると感じられる場合は、無理をせずに休息をしっかりとるよう心がけましょう。また、ご家庭でも水浴びや海水浴等に出かける機会も増えると思ひますが、事故等ないように気をつけましょう。

8月の行事予定

- 2日(月)～6日(金) 身体測定週
- 3日(火) 保育所開放日
- 5日(木) ふれあいデー(七夕会)
- 6日(金) パースディプロジェクト(きりん組親子参加)
- 8日(日) 山の日【祝日】
- 9日(月) 振替休日【祝日】
- 10日(火) クッキング:夏野菜ピザ(うさぎ組)
- 12日(木) 布団持ち帰り
- 13日(金)・14日(土) 希望共同保育
- 16日(月) なかよしデー(ボディペインティング)
- 17日(火) わくわくデー(絵手紙教室:きりん組参加)
- 18日(水) ◆一日保育士③
- 19日(木) 集金日
- 20日(金) 誕生会 避難訓練(火災)
- 23日(月) 5歳児2施設交流保育【中部・北部】
(於:愛宕山プール)
- 〃 保育所開放日
- 25日(水) 避難訓練(地震)
- 27日(金) 布団持ち帰り
- 31日(火) プールじまい



いす組
寒天あそび

9月の主な予定

- 3日(金) ◆一日保育士④
- 27日(月) ◆一日保育士⑤

◆のついている行事につきましては、後日おたよりで詳しくお知らせします。

お知らせ・お願い

★希望共同保育(13日・14日)について

平田保育所で保育を行います。希望された方は弁当と水筒を持ってきてください。

職員出張のお知らせ

- 2日△防災対策委員会～黒目
- 3日△幼児教育推進研修～玉木
- 5日△出雲市保幼小連携合同研修会～梶谷
〃 衛生講習会～荒木
- 6日▽平田中学校区保幼小連携推進・生徒指導部会～渡部
- 21日△保幼合同研修会～萩原
〃 △出雲市同和教育講演会～森脇
- 23～25日 保育士キャリアアップ研修【保育実践】～錦織
- 26日 就学前人権教育講座～梶谷



ひよこ組
水遊び



ことり組
プールあそび

ご寄贈ありがとうございました。

- ・かぶと虫の幼虫、ザリガニ～保護者様
- ・きゅうり～保護者様

保育目標～夏の遊びに親しもう。

今月も引き続きプール遊びを楽しみます。小さいクラスではカップで水をすくったり流したりを繰り返して楽しんだり、浮き沈みする魚のおもちゃを拾ったりして水にふれて遊びます。大きいクラスでは、フープをくぐったり、ビート板を使って泳いだり、プール最終日にはできるようになったことを見せ合ったりもします。また、ボディペインティング、寒天遊びなどの感触遊びも楽しみます。

生活目標～〇生活リズムを整えよう。

生活リズムが乱れがちな夏です。暑さや夜更かしは体調を崩す原因となります。疲れ過ぎないように体を休めたり、『早寝・早起き・朝ごはん』を心がけたりし、生活リズムを整えて、暑い夏を元気に過ごせるようにしましょう。

〇体を清潔にしよう。

夏本番を迎え、汗をかくことが多くなります。沐浴やシャワーをしたり、衣服を着替えたりして、清潔で快適に過ごせるように配慮していきます。ご家庭でも、爪は短く切り、汗をかいたらこまめに着替え、毎日入浴し、体を清潔に保ちましょう。

☆楽しかった わいわいまつり☆



おみこし:うさぎ組



踊り:ばんだ組



和太鼓演奏:きりん組



ヨーヨーコーナー



ゲームコーナー



☆子育てのヒント

「ありがとう」は、最高のほめ言葉

最も簡単で、最も有効なほめ言葉は、「ありがとう」です。「ありがとう」という言葉は、お礼の言葉であると同時に最高のほめ言葉なのです。

私たちが、人から「ありがとう」を言われると、どうしてうれしいのか、というと、何かお礼を言ってくれたからうれしい、というよりも、自分のやったことが人の役にたつた、自分の存在に意味があった、と思えるからうれしいのです。

人間にとって最も大切な自己肯定感をダイレクトに育てる言葉です。ちょっとしたことでもいいのです。左の物を右にやった、そういうことでも、「ありがとう」と伝えていくことで、相手の自己肯定感が育てられていくのです。

自分も人の役にたてるんだ、自分も必要とされるんだ、そういう気持ちがある、心の成長の土台となり、勉強に意欲的に取り組んだり、社会のルールをちゃんと守ったりすることの基礎になります。

自分も大切な人間なんだ、と思えて初めて、他人も大切にできるようになるのです。

「子育てハッピーアドバイス 大好き!が伝わる・ほめ方 叱り方」
明橋 大二著～1万年堂出版・一部抜粋

今月、お盆休みもあります。ご家庭でお子さんに簡単なお手伝いを頼んでみてください。そして、「ありがとう」と伝えてあげてください。きっとうれしい気持ちになれると思ひますよ。

保護者向け貸し出し絵本にあります。

